

令和4年度(2022年度)

東京富士大学大学院 経営学研究科

一般入学試験 I 期

論 文

<注意>

1. この冊子には、問題文(3枚)が綴じてあります。
2. 試験開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
3. 問題用紙・解答用紙の表紙にある受験番号、氏名欄を必ず記入下さい。
4. 解答は「横書き」「日本語」で記入のこと。
5. 原則として、この冊子は交換しませんので、注意して扱って下さい。
6. 試験終了後、この冊子と解答用紙の両方を回収します。

受験番号	氏名

次の問題 1 から 8 の中から 2 問を選択し所定の用紙(400 字)に解答しなさい。
また、選択した問題番号を○で囲みなさい。

問題 1. 近年, 環境・社会問題への関心の高まりから ESG 投資 (Environment・Social・Governance) が注目を集めるようになっており, 企業においても ESG 投資を意識した経営が求められるようになってきている。ESG 投資とはどのようなものか, そして企業はなぜそれを意識した経営を行う必要があるのか, 簡潔に論じなさい。

問題 2. 製造業 (モノづくり) のビジネスモデルが大きく変化している。とくに製造業のサービス化の取り組みが重要となっている。

- (1) なぜ, 製造業のサービス化が叫ばれるようになってきているのか。その背景や理由を述べなさい。
- (2) 製造業におけるサービス化の具体的な内容は, どんなものがあるか。説明をしなさい。
- (3) 製造業のサービス化の取り組みをするメリットは何か。説明しなさい。

問題 3. 新宿界隈で半導体部品を主として取り扱っている専門商社の TF 商事 (設問用の架空会社) の経営陣は, 更なる企業規模の拡大をしていくために, 現在の合資会社 (企業形態の一つ) から株式会社に変更することを決定した。

なぜ, TF 商事は企業規模を拡大するために株式会社という企業形態を選択したのか, 考えられる理由を簡潔に説明しなさい。なお, 説明の際には必ず出資者責任に関して触れること。

問題4. 大学卒業後, 大手企業に約 15 年勤務していた鈴木一郎氏は, 家業の食品会社を引き継ぐことになった. 父親である社長は, 現場での商品企画やモノづくりは得意で, 独自の総菜商品はお客様から支持されている. 経営面では成り行き管理をしていた. しかし, 近年, 大手食品メーカーなどとの競合もあり, 業績は低迷している. 社内は, 社員数 50 人, 現場・営業・庶務部門があるが, 縦割りでバラバラな感じでコミュニケーションも上手くいっていない.

取引先は, 約 100 社あり, スーパーや食品小売店, 弁当屋に販売している.

鈴木一郎氏は, まず, 組織体制を見直すことから始めようとした.

- (1) 組織の 3 要素は何か. それぞれの要素を説明しなさい.
- (2) 鈴木一郎氏は, 社員のモチベーションをあげる組織づくりをするためには, 何をしたらいいと考えるか.

問題5. 租税法律主義について説明しなさい.

問題6. 法人税法における各事業年度の所得の金額の計算において, 我が国が採用しているいわゆる確定決算主義の概要及び各事業年度における所得の金額の計算の通則について説明しなさい.

問題7. 『包括利益の表示に関する会計基準』における「包括利益を表示する目的」について説明しなさい.

問題 8. 神田川株式会社下落合工場では、現在設備の遊休生産能力が生じている。そこで、経営者は、当該生産能力を利用して、従来外部から購入していた部品★を自製するか否か検討中である。そこで、【資料】を参照し、下記の各問に答えなさい。

【資料】

- i) 当社としての部品★の年間必要量は、2,000 個である。これを外部から購入する場合、1 個当たり 1,280 円で購入できる。
- ii) 部品★を 1 個生産するために必要な原価投入量は、材料 0.8kg, 直接作業時間 0.6h, 機械稼働時間 0.8mh である。
- iii) 材料の購入価格は、480 円/kg, 予定賃率は、840 円/h, 製造間接費の変動費率は 248 円/mh, 固定費率は 360 円/mh である。なお、この設備の年間基準操業度は 40,000mh である。
- iv) 部品★を自製する場合、新たに固定費を 400,000 円追加する必要がある。

問(1) 自製をすべきか従来通り購入すべきかの意思決定をするうえで、検討の対象とすべき原価を () 原価という。空欄に当てはまる漢字 2 文字を答えなさい。

問(2) 当該意思決定における埋没原価を答えなさい。

問(3) 問(1)で検討すべき原価を示しつつ根拠を示して、意思決定をしなさい。

問(4) 仮に外部購入価格が 1 個当たりいくらであれば、問 (3) の意思決定が覆るか答えなさい。ただし、解答は、0.1 円単位まで示しなさい。